

まなびい 掲示板

図書館車「やまどり号」が巡回します

- ▷対象者 町内在住、町内勤務の人なら誰でも本を借りることができます。
- ▷利用方法 ①巡回日程に合わせ、事前申込を受けた場所近くの駐車場までバスが運行します。②読みたい本を選んで係員に提出してください。なお、利用には登録が必要です。
- ▷貸出期間 約4週間（次の巡回日まで）※個人のほか、団体貸出もしています。
- ▷4月の巡回日 14日㊦＝江刈・北部・江刈川方面、15日㊧＝五日市・馬淵方面、18日㊨＝小屋瀬・吉ヶ沢方面、19日㊩＝田代～茶屋場
☎公民館 ☎66-2111 内線162

いきいきスポーツ大学（全33回）

- 仲間と一緒にスポーツを楽しみませんか？
- ▷4月～11月 第2・第4木曜日 13時30分～15時
 - ▷12月～3月 毎週木曜日 13時30分～15時
 - ▷場所 社会体育館
 - ▷対象 町民および町内に勤務する成人（先着30人）
 - ▷申込料 500円（スポーツ安全保険加入希望者1,850円）
 - ※運動できる服装、上履きを持参してください。
 - ☎NPO法人町体育協会 ☎66-3607

郷土資料館 見学者随時募集中

町郷土資料展示室（葛巻小3階）、小田やすらぎの家民俗資料館の見学者を募集しています。

希望者には、町文化財保護委員が詳しく解説を行いますので、教育委員会へ気軽にお問い合わせください。また、郷土資料や文化財について情報などがありましたら教育委員会へご連絡ください。

町郷土資料展示室（葛巻小3階）

往時の調度品や農具などを「住まい・民具」「食生活」「野良仕事」「牛馬・製糸」「山仕事・大工仕事」「歴史・考古」の6つの部門に分類し展示しており、町の歴史を垣間見ることができます。



小田やすらぎの家民俗資料館（旧小田小）

小田地区で実際に使われていた農具などを用途別に分類し、どのような場面で使われていたか写真付きで解説しています。



☎教育委員会 ☎66-2111 内線275

葛巻町開催まであと184日！



「町民一体となって取り組んでいこう」とあいさつする鈴木町長

葛巻町での開催種目と日程・会場

- 軟式野球** ■10月2日㊦～4日㊧
【成年男子／正式種目】 ■総合運動公園野球場
- ネオホッケー** ■10月9日㊨
【デモスボ競技／県内選手】 ■社会体育館

☎教育委員会 ☎66-2111 内線272

希望郷いわて国体の町実行委員会平成27年度常任理事委員会が3月17日、総合センターで開催されました。会議のはじめに、実行委員会長の鈴木重男町長が「国体開催に向け町民と一体となって取り組み、誰もが良かったと思える国体しよう」とあいさつ。花いっぱい運動やおもてなし事業など、町民がボランティア

として取り組む企画や競技運営についての話し合いが行われました。また、大会運営実施本部を立ち上げ、開催に向け組織を強化し、準備がよいよ本格化します。国体運営ボランティアをまだまだ募集していますので、皆さまのご協力をお願いします。詳しくは教育委員会へお問い合わせください。

＝特集＝
2016希望郷
いわて国体

大会運営実施本部を設立 準備がよいよ本格化

小学校「放課後子ども教室」

安全管理員を募集します

小学校で実施している「放課後子ども教室」の安全管理員を募集します。安全管理員は児童の見守りをし、遊びやスポーツなどで多くの子どもたちと触れ合うことができます。関心のある方はお気軽にお問い合わせください。

- 応募要件 18歳以上の方（高校生除く。男女不問）
- 活動日・時間 月曜日から金曜日までの週2～3回（学校によって曜日が異なります）、15～17時
- 活動場所 葛巻小、小屋瀬小、江刈小、五日市小のいずれか
- 任用期間 5月1日～平成29年2月28日
※申し込みは随時受け付けます。
- 謝礼 日額1,200円を支給します。
- 問い合わせ・申し込み先 教育委員会 ☎66-2111 内線275



葛巻地区更生保護女性の会の指導の下、へっちょこだんご作りを体験する子どもたち（葛巻小）

公民館 図書室から 本の紹介

●開館時間：午前8時30分～午後7時
●休館日：年末年始



『みんなのくまくまパン』 西村 敏雄 作

くまくまパンは大人気のパン屋さん。ある日、王子様のためのパンを作ることに。くまさんはクリームパン、しろくまさんはソーセージパンを作ります。おいしそうなおいが広がり、お城の周りに子どもたちが集まるほど。けれども、王子様は食べてくれません。そのとき、お城の外から声が...



『真田十勇士』 松尾 清貴 作

村が賊に襲われ、浅間山は噴火したあの夜。佐助は見覚えのない老人に命を救われ、山奥の小屋へと連れ去られた。そこで、佐助を待ち受けていたのはあまりにも過酷な運命だった。猿飛佐助、霧隠才蔵...あの伝説の忍者たちはこうして生まれた！十勇士を語り尽くした決定版！



『啄木の手紙を読む』 池田 功 作

2016年2月に生誕130年を迎える石川啄木。その手紙は100年以上前に書かれたものでも、ブログの感覚で今の読者に訴えかけてくるものがある。そこには恋愛感情、病苦などが率直に記され、しかも社会主義への思想の深まりが分かり面白い。手紙から新たな啄木像を発見する。